第22回建築鉄骨溶接ロボット認証型式一覧(新規審査)【更新】

2023.6.2

認証記号	会社名 (登録番号)	製品機種 (区分)	鋼材	継手の部位	溶接姿勢	板厚	ル 間隔	開先 角度	(種類, 径)	シール・ ガス (種別)	タブ	入熱・ パス間温度	特記事項
R170602N01SSHA087		石松IR-700, IR-700WL (可搬簡易型)		角形鋼管柱と角 形鋼管柱継手		32mm~ 50mm	4mm〜 10mm (平行 キ [*] ャップ [°])		種類: G59JA1UC3M1T 径:1.2mm	CO₂		パス間温度: ≦250℃	1)ビード継目部については、「処理あり」で認証する 2)表層の溶融プールのたれ防止の為、セラミックス材を貼付すること 3)ロボット2台の対面溶接とする4)1層溶接後にエレクションピースの「建て入れ調整治具」を取り外す方式とする5)2021年4月1日から製品機種IR-700WLを追加認証6)2021年4月1日からタッチパネル式コントローラを追加認証